

## (2) 書くことの指導の接続

小学校では「音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を選んで書いたり、書き写したりする活動を行っています。小学校の学習内容や指導方法等を生かしながら、「書くこと」に苦手意識を感じずに自然と取り組めるように、中学校で指導していく必要があります。

### 📌 こんな実践①

小学校では、児童と教師や児童同士でのやり取りを通して、自分の考えや気持ちなどについて伝え合う言語活動に取り組んでいます。その中で、児童は自分の言いたいことをどのように伝えるのか、内容や表現を思考しています。このような言語活動を中学校での「書く活動」へ生かすことを試みた実践です。

実践学校 N中学校（学級数：6 生徒数：194）  
 実践学年 2学年（どの学年でも応用可能）  
 実践時期 1 1月下旬（どの時期にも応用可能）  
 単元・題材名 NEW HORIZON 2年 Unit6 Rakugo in English  
 学習指導要領との関連 カ〔書くこと〕（ア）

- 導入では、教師の部屋の絵を見せ、部屋の中にあるものについて、**There is / are** を用いて説明しながら、生徒とインタラク션을行いました。この時間で初めて出会う表現ですが、スクリーンに出てくる絵を見たり、生徒とのインタラククションの中で **There is / are** を何度も聞いたりすることで、場面と表現を結び付け、**There is / are** がどんな意味で、どのように用いる表現なのかを、生徒は推測していました。



その後、教師の「Dream Room」について聞いた生徒は、自分の Dream Room についてペアでやり取りをしました。教師の部屋について聞き取った生徒は、“**There are many comic books in my dream room because I like comics.**” というように、自分の Dream Room にあるものをペアに伝えることができました。



**There is / are** の文を書く活動でも工夫をしました。1年次から音と文字の関わりについて指導しているので、生徒とサウンドアウトし、音と文字とが繋がってから **There is / are** を表記しました。

このような段階を踏んだ音声指導を通して、生徒自身が「聞いたり」「読んだり」「話したり」した新出表現を、終末の「書く活動」に関連付けていくようにしました。

教師の娘、Aさんの「Dream Room」(スポーツと音楽が好きで、部屋にはテレビがほしい)について話を聞いた生徒たちは、Aさんへ「Best Dream Room」を提案することにしました。ここまで音声のみの活動だったので、書く活動はグループワークにし、音声から聞き取ったこと、理解したことを友達とシェアしながら書けるようにしました。

【生徒が作成したAさんへの提案文】

There is a big TV on the ceiling because you can watch it when you go to bed. There is a basketball goal on the wall. You can play basketball anytime. There are many speakers in the room. This is your dream room!

「なぜその物を部屋に置いたのか」を伝えるために、自分たちの考えを、既習表現を使って英文にすることができました。ここまで音声のみで新出表現を学習しましたが、何度もインプットしたり、やり取りした機会を設けたりしたことで、自然と語順を意識したり、in や on 等を用いることができたりし、抵抗なく「書く」活動に取り組むことができていました。



**ここがポイント!**

- 小学校で音声主体の学習をしてきますので、生徒は「音声で聞き取ること」「意味を推測して考えていくこと」に慣れているとも言えます。明示的な指導だけではなく、活動を通して内容や表現を理解する機会を設け、書くことにつなげましょう。
- 相手意識や目的意識を持たせ、自分の伝えたい思いを書くことができるよう、導入の段階や生徒とのやり取りの中で、新出表現だけでなく、既習表現をふんだんに使っていきましょう。

**👉 小さな実践②**

小学校では「Small Talk」をはじめ、「やり取り」を中心とした学習に取り組んでいきます。小中の接続を考えた時には、この「やり取り」をもとに「書く活動」へつなげていくこともできます。教師や友達と何度もやり取りをした表現を「書く」活動へつなげることを試みた実践です。

実践学校 N中学校 (学級数：6 生徒数：194)

実践学年 2学年 (どの学年でも応用可能)

実践時期 11月下旬(どの時期にも応用可能)

単元・題材名 NEW HORIZON 2年 Unit6 Rakugo in English

学習指導要領との関連 カ [書くこと] (ア)

○はじめに、職員室の先生方の机の写真9枚をスクリーンで見せ“**There is a cup by the**



**keyboard. Can you see his English DVD?”**等の文を使って生徒とやり取りを行い、どの先生の机なのかを確認しました。「友だちのロッカーや机、教室の様子を伝え合おう」という授業(単元)の目的を確認し、まずは「先生方の机を説明してみよう」と友達とやり取りをする場面を設定しました。

○一人一台配布したタブレットには、先ほど提示した先生の机の写真のどれか一枚が保存されており、ペアに机上有る物を説明し、どの先生の机か当てる活動をしました。



A: There is a tissue box on the desk.  
 B: Me, too! There is a calendar on the desk.  
 How about you?  
 A: Yes! Is that Ms 's desk?  
 B: Yes, it is.

簡単な既習表現を用いて、生徒は工夫しながらやり取りをしましたが、「～はありますか?」と言えたら、もっと説明しやすかった、という思いから、**Is/Are there～?**という疑問文の表現をみんなで考え合いました。

○そこで、疑問文の表現を用いて同じ机の写真を持つ友達を探す活動に取り組みました。



A: Is there a computer on the table?  
 B: Yes, there is. And he can use the phone.  
 A: I see. That's Mr. Kyoto's desk! But our pictures are different.

このようなやり取りを通して、写真の机にあるものと同じものがあるか見つけ出そうと、意欲的にインタビューをしていました。最初のやり取りの後、言いたかった表現をみんなで考えあつたことで、疑問文を用いてやり取りしようとする生徒の姿がたくさん見られました。

○対話活動の後、それぞれが持っている写真を説明する文章を書きました。生徒たちは机の写真を拡大し、何が、どこにあるのかをじっくり見ながら、英文を書きました。

さらに次時の導入で、写真とその説明文を用いてクラスに紹介することを課題に据え、自分で友だちのロッカーや机等の写真をタブレット端末で実際に撮影し、その写真を説明する英文を書く活動を行いました。



There is a school bag in his locker. There are many worksheets in his locker, too. Is there an English textbook? No! He doesn't have it. Whose locker is this?

このように、実際に友達と何度もやり取りをした表現を用いることで、多くの生徒がもっている「書くこと」に対する苦手意識を軽減することができました。また、自分で撮影した写真を説明するという目的を持つことで、生徒は書くことに意欲を持って取り組むことができました。



### ここがポイント！

- タブレット端末を使うことに時間をかけずに、自分のことや考え、気持ちについて英語でやり取りしたり、表現や内容を生徒が考えたりする時間、生徒自身が英語を使用している時間を十分に確保しましょう。
- 生徒が抵抗なく自然と書くことに取り組めるように、自分の考えや思いを、ペアやグループで口頭で伝え合う活動をした後に、その内容を書いてまとめる、といった順序性を大切に言語活動を設定していきましょう。

### まとめ

音声で十分に表現に慣れ親しむ時間を確保したことで、生徒は書きたいことについて、正確な語順で英文を書くことができました。友達とのやり取りをもとにしたことで、伝える内容や順番を工夫しながら書くことができました。

本時案 校種間の接続「書くことの指導」

(1) 主眼

伝える相手が最も喜ぶ「Dream room」を提案する場面で、サウンドアウトしながら音声と文字を結びつけたり、モデルスキットを聞いて部屋の説明を理解し、ペアでやり取りしたりする活動を通して、There is/are を用いて、最も良い「Dream room」を説明する文章を書くことができる。

(2) 本時の位置 12時間扱いの第1時

前時：Daily scene5を読み、内容確認、道案内の練習をした。

次時：Unit6 Starting Out の内容確認をし、Is/Are there ~?の使い方を学習する。

(3) 展開

	学習活動	予想される生徒の反応	教師の指導・援助・評価	時	備考
導 入	1, Greeting Feeling,(Date)	・元気に挨拶するだろう。	◇Interactionも交え、教師がなぜ嬉しいのかを伝え、導入へつなげる	2	
	2, There is / There are の文を聞き取って意味を推測する	・部屋にあるものを説明するのに、同じ文章を使っているぞ。 ・「～がある」という意味かな？	◇教師の部屋の絵を見せ、部屋にあるものについてInteractionをし、there is / there are の文とその意味に気付かせる	5	部屋の絵（スクリーン）
展 開	3, Today's goal の提示	There is/are を使って「The Best Dream room」を提案しよう！			
	4, 音声指導から there のスペリングを確認し、there is / are の違いに気付く	・舌を噛む音は確か th で表したぞ。 ・There と表記するんだな。 ・is と are の違いは、数の違いのようだ。 ・are の文は複数形になっている。	◇耳慣れをした there is/ are を書けるようにするために there のスペリングをサウンドアウトしながら確認する。 ◇サウンドアウトして表記した文を用いて、All English で is と are の違いに気付かせる	5	センテンスカード
	5, 「My dream Room」のモデル文を聞き、ペアで自分の Dream Room についてやり取りをする	・there is / are を使って表現すればいいんだな。 ・理由もつけてペアの人に伝えてみよう。	◇生徒が大まかな内容を捉えイメージを膨らませることに重点を置く	10	部屋の絵（スクリーン）
	6, 映像を見て、Aさんが憧れている部屋の情報を用いて、Aさんにとって最も良い Dream Room について考え、表現する ①Pair work ②Group work	・Aさんの Dream Room に必要なバスケットボールはどこに置こう？ ・Aさんは音楽が好きだから、ギターも部屋に置こうかな？ ・ポスターも壁に貼ろう。	◇ペアで必要な条件を there is/are を使って表現させる。時間があれば更に英文を考える ◇グループになり、ペア活動で作った文を確認し、もっと良い Dream Room になるように英文を付け加える	20	映像ワークシート
ま と め	7, 良かった英文を紹介する	・面白い文章なので、自分のグループにも取り入れたいな	〔評価〕 There is/are を使って、Dream Room を提案する相手を意識しながら、伝えたい情報を英文で書けている。(ワークシート)		
	8, 授業の振り返り				
	9, Greeting	・元気にするだろう			